



第9回北坂戸ファミリークリニック 地域連携セミナー

2018年9月20日 坂戸市文化施設オルモにて、第9回地域連携セミナーを開催いたしました。

今回は大塚製薬工場株式会社様より、熱中症と脱水についてご講演いただきました。少し時期遅れの話にはなりましたが、たくさんのケアマネジャー、薬剤師、看護師の方々にご参加いただきました。

セミナーでは、熱中症と脱水ということで熱中症・脱水の兆候をお話しいただきました。また脱水は夏場だけではなく、冬場も水分摂取の減少や、乾燥により症状が出るということについてもお話しいただきました。

参加された方々も、夏場の熱中症、脱水には気を付けているということでしたが、冬場にも脱水が起きやすいということに驚かれていました。

脱水は、特に高齢者の方に多く、要因として口渴の反応が鈍くなっていることや、水分摂取によるトイレ頻度の増加を嫌がって水分摂取をしないこと等があげられます。

脱水の場合、点滴による補液が一般的でしたが、近年は経口による補液も増えています。代表なものとしてOS-1があり、軽度～中度の脱水はOS-1で対応します。高齢者の方には点滴も、体の負担になることもあるので、OS-1等で早めの対応が望ましいです。



内容量:500mL



内容量:280mL



内容量:200g

嚥下機能が低下している方は、右の写真のゼリータイプを使用することで、誤嚥を防ぐことができます。

※嚥下機能低下の方への使用の際は、医師にご相談いただくのが望ましいです。

最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。

また、今後の要望等ございましたら、下記連絡先に電話又はFAX等でご連絡ください。

地域の相談窓口として、セミナーへの要望・業務での疑問でも結構ですので、お気軽にご連絡ください。